

| | | | |
|--|--|---|------|
| 科目名：臨床看護総論 | | 必 | 1 単位 |
| (General clinical nursing) 履修年次/時期：1 年次 後期 授業形態：講義 担当教員：棚橋泰之（実務経験あり） 横正奈緒美（実務経験あり） | | | |
| 学修目的 | 臨床看護総論は、健康障害を持つ対象を健康状態の経過別（急性期・慢性期・リハビリテーション期・終末期）に、その状態特性を理解し、状態に応じた看護について理解することを目的とする。 DP2（1）（2）およびCP2、3、6に関連する。 科目KNz-133 | | |
| 到達目標 | ①健康状態の経過（急性期・慢性期・リハビリテーション期・終末期）の特徴を説明できる。 ②各健康状態の経過における対象の身体的・心理的・社会的ニーズが説明できる。 ③各健康状態の経過における看護の実際が説明できる。 ④主要な症状のメカニズムとその看護について説明できる。 | | |
| 授業概要 | 看護の対象である人々を、身体的・心理的・社会的ニーズの側面から捉え、対象とその家族を含めて理解する。また、対象の状況（ライフサイクル、場、健康状態、症状、治療）を把握し、健康状態の経過に基づく看護（急性期・慢性期・リハビリテーション期・終末期）について学ぶ。さらに、特徴的な症状（痛み、呼吸・循環機能障害、栄養・代謝障害、排泄機能障害など）のメカニズムを基盤に、アセスメントの視点や看護援助の根拠を学ぶ。 | | |
| 評価方法 | 筆記試験 100% 試験に対するフィードバックは掲示で行う。 | | |
| 予習・ 復習時間 | 【予習】 1.9 時間 【復習】 1.9 時間 | | |
| 教科書 | 系統看護学講座 基礎看護学④ 臨床看護総論 医学書院 看護過程実践ガイド 棚橋泰之著 | | |
| 参考書 | 必要時、提示する。 | | |
| オフィス- 連絡先 | 棚橋泰之 3号館3階研究室 tanahashi@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします 横正奈緒美 3号館3階共同研究室 yokosho@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします | | |